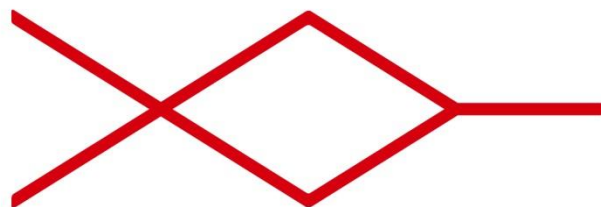


平成29年（2017年）3月期 第3四半期決算短信 補足説明資料

株式会社パートナーエージェント
東証マザーズ：6181



PARTNER AGENT

平成29年2月9日



0.本補足説明資料要約

1.連結業績ハイライト、主要指標・業績の推移等

2.通期業績予想の修正とその理由

3.今期各事業の取り組み及び重要な後発事象について

4.株主優待

5.参考資料



1. 3Q累計では前期比増収減益（営業利益のみ2.9%減）前期には利益率が高い大型のコンサルティング案件があったため、売上高は増えても相対的に減収となりました。
2. リリースした新システムを停止させることとなり、一時的な減収（184百万）及び特別損失（64百万）が発生し、平成29年3月期通期業績見通しについて、下方修正を行っております。
3. 旧システムを再稼働させ、従来のサービスは従来どおり提供できており、月会費請求取り止め等は一時的なもので、新システムの再開まで継続するものではありません。
4. 新システムの再稼働時期については、検証作業と計画策定を進めております。提携先企業様とは緊密にコミュニケーションを取りつつ、新システムの再稼働に努めております。
5. 主要事業であるパートナーエージェント事業においては、前期比で新規入会数が踊り場となっている中、成婚退会会員数が増加しているにも関わらず在籍会員数は増加しております。サービス品質の継続的な向上により、退会会員数が減少している効果であると捉えており、引き続き品質向上に努めてまいります。また、新システムの停止に起因する退会については充分注意を払っておりますが、現状においては特段悪化しておりません。
6. ファスト婚活事業ではパーティー事業が好調に推移し、ソリューション、QOL事業についても売上高は概ね期初計画のとおりとなる見通しです。

1.2017年3月期第3四半期累計期間 連結業績ハイライト



当期第3四半期累計期間における連結業績ハイライトは下表のとおりです。

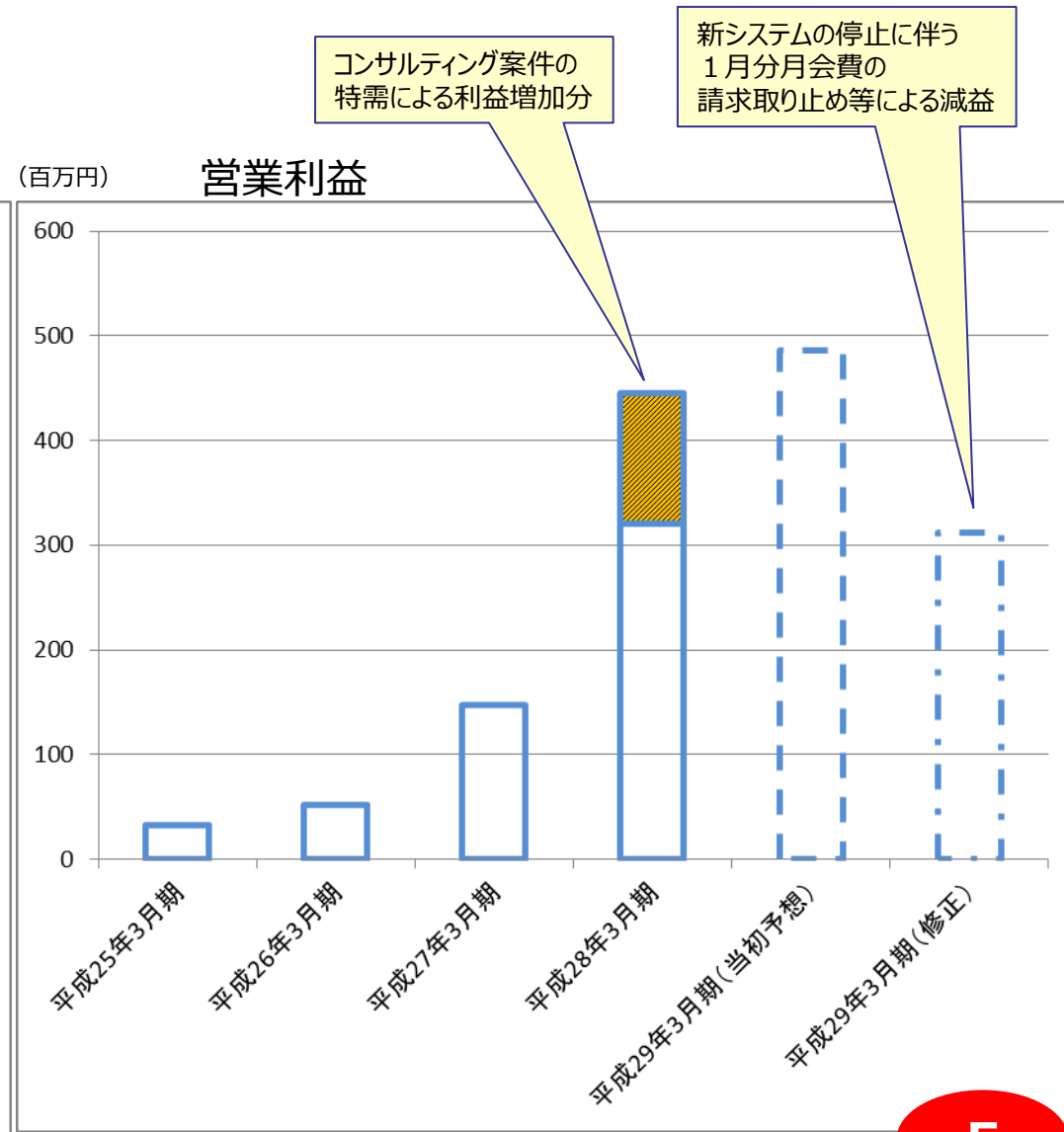
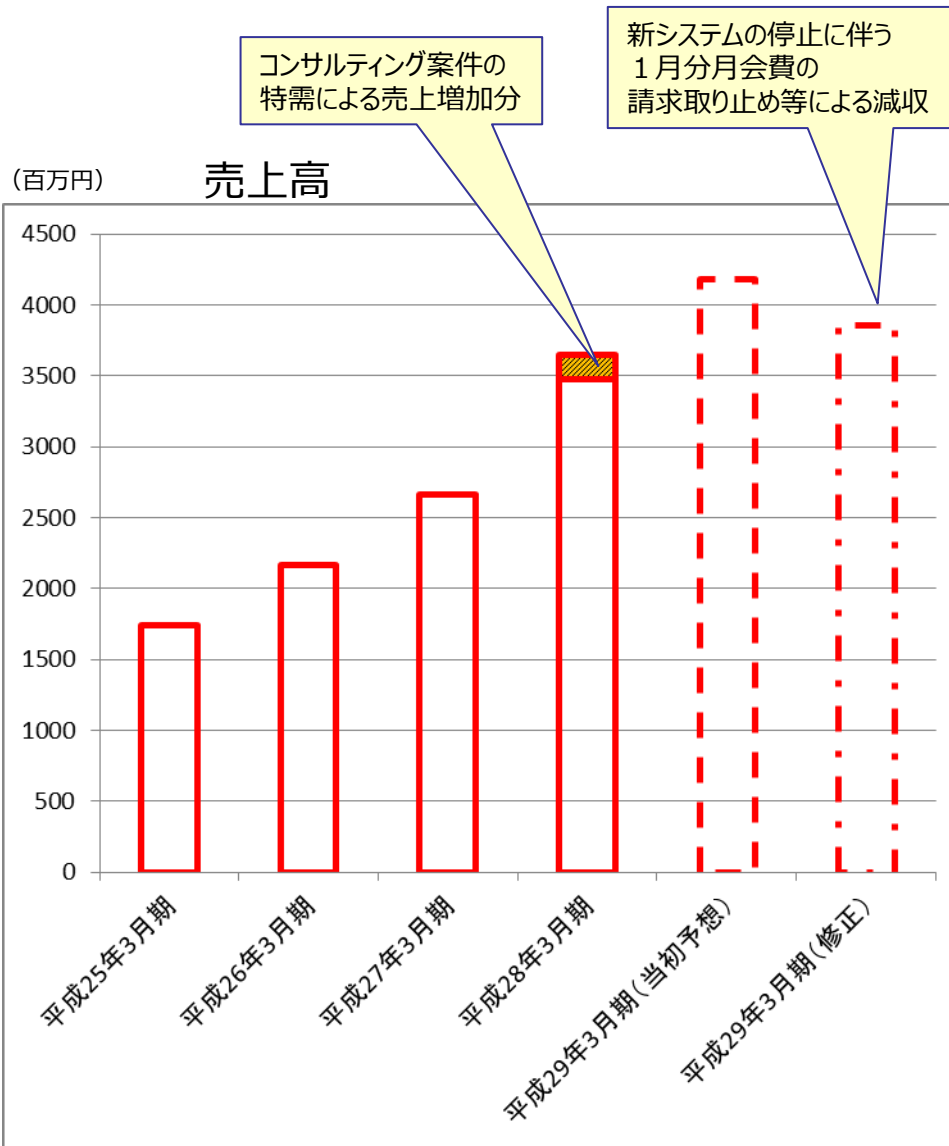
通期業績につきましては、後述のとおり、平成29年1月25日にリリースした新システムの稼働を停止したことに伴い、月会費の請求取り止め及び提携先企業に対する月会費相当額の補填を行うため、平成29年1月31日付にて平成29年3月期通期業績の見通しの修正開示をしております。

なお、新システムは稼働を停止しましたが、従前のシステムが稼働しておりますので、従来のサービスは従来どおり提供できております。今後は新システムの再稼働により、コネクティブや新システムを利用するサービスの早期再稼働に努めてまいります。

(単位：百万円)

| | 平成28年3月期 第3四半期 累計期間 | 平成29年3月期 第3四半期 累計期間 | 前年同期比 |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|--------|
| 売上高 | 2,702 | 2,964 | 109.7% |
| 売上総利益 | 1,699 | 1,845 | 108.6% |
| 営業利益 | 322 | 313 | 97.1% |
| 経常利益 | 314 | 318 | 101.6% |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 210 | 238 | 113.2% |
| 1株当たり四半期純利益 | 23.28円/株 | 25.19円/株 | 108.2% |

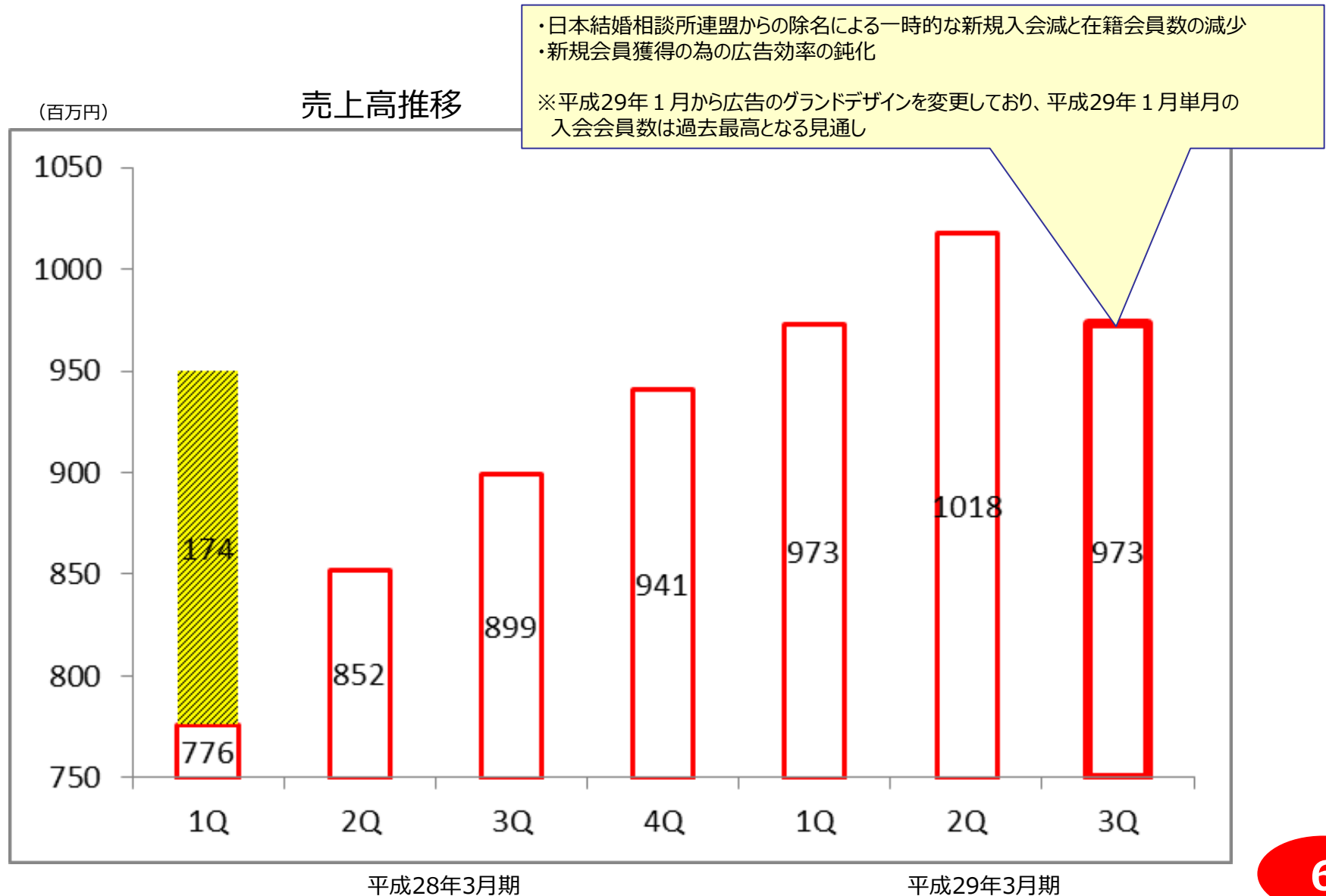
1.業績推移 売上高 営業利益（通期）（当初予想と予想修正）



※2013年3月期は単体決算の数字です。

※2013年3月期は単体決算の数字です。

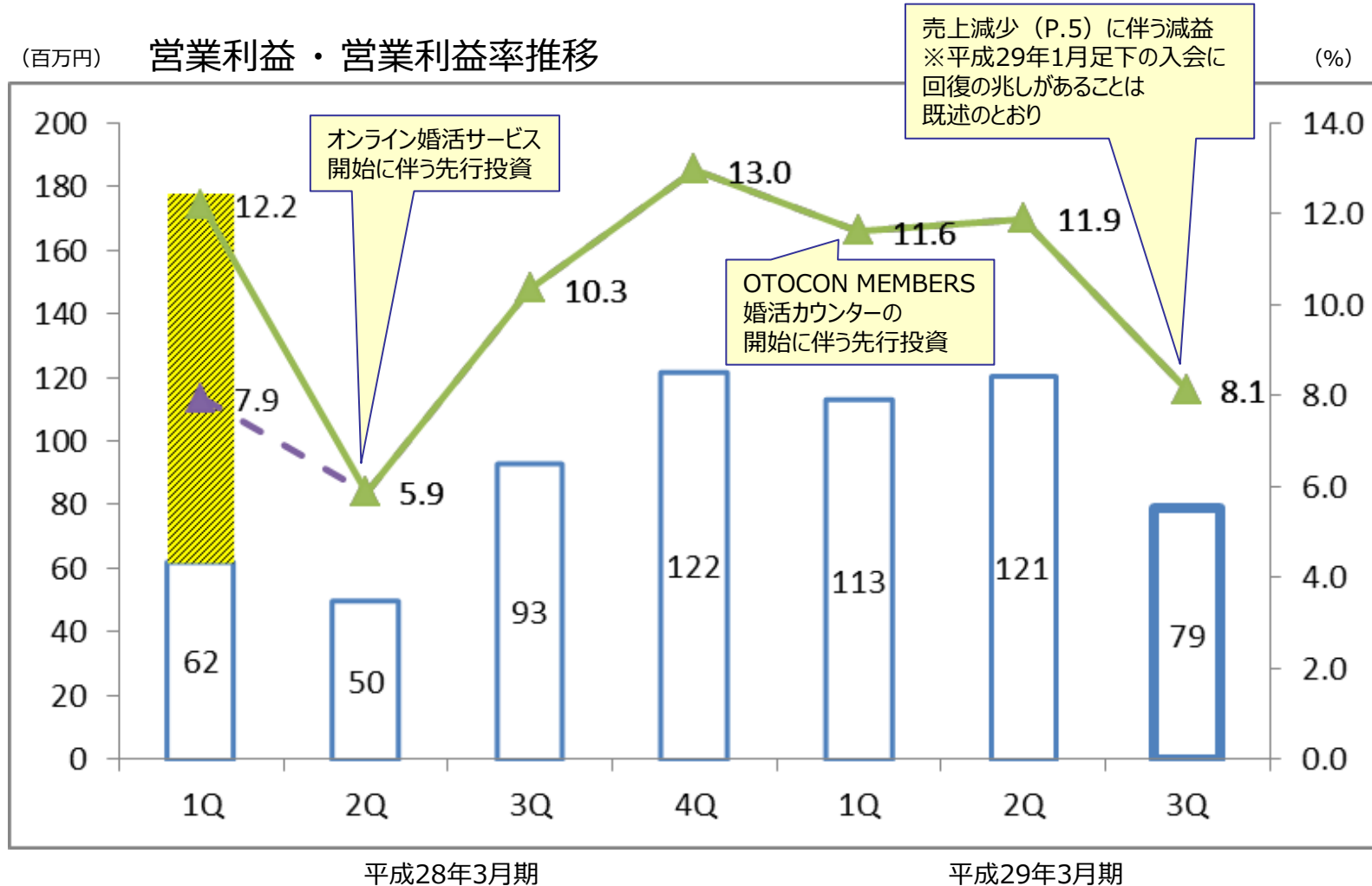
1.業績推移 売上高（四半期）



1.業績推移 営業利益、営業利益率（四半期）



平成28年3月期第1四半期は大型コンサルティング案件の特需による収益（黄色部分）がありました。営業利益の折れ線グラフの点線部分は、これを除いた場合の営業利益率推移を表しております。



2.平成29年3月期 通期業績予想の修正とその理由



(単位：百万円)

| | 平成29年3月期 通期業績予想 | 平成29年3月期 通期業績予想 (修正) | 差異 | 増減率 (%) |
|------|--------------------|----------------------------|------|------------|
| 売上高 | 4,188 | 3,862 | △325 | △7.8 |
| 営業利益 | 486 | 235 | △251 | △51.6 |
| 経常利益 | 482 | 240 | △242 | △50.2 |

<業績予想修正の理由>

(売上高)

- ①平成29年1月25日にリニューアルを予定していた新システムについて安定稼働が当面見込めず、当社の会員が通常どおりシステムを利用できなかったため、平成29年1月分の月会費の請求を取り止めたことによる一時的な売上の減少（184百万円）が原因の一つです。
- ②また、パートナーエージェント事業において、平成28年6月末付にて株式会社IBJが運営する日本結婚相談所連盟から除名された影響による一時的な新規入会会員数及び在籍会員数の減少が生じ、これに加えて、新規会員獲得の為の広告の効率が悪化し、新規入会会員数及び在籍会員数が減少し、結果として売上の減少（140百万円）が生じております。

(営業利益)

- ①新システムの不具合に伴う売上減少に起因する利益減少（184百万円）が主な原因です。当該売上金額の減額がほぼそのまま営業利益・経常利益に影響しておりますが、その理由は、当社のパートナーエージェント事業における原価はサービス提供をしているコンシェルジュの人件費等固定費であり、販管費につきましても、店舗賃料や人件費をはじめとする固定費であるためです。
- ②この他、新規入会会員数及び在籍会員数の減少による売上の減少に伴う利益額の減少（66百万円）が影響しております。

3. 今期の取り組み ①パートナーエージェント事業



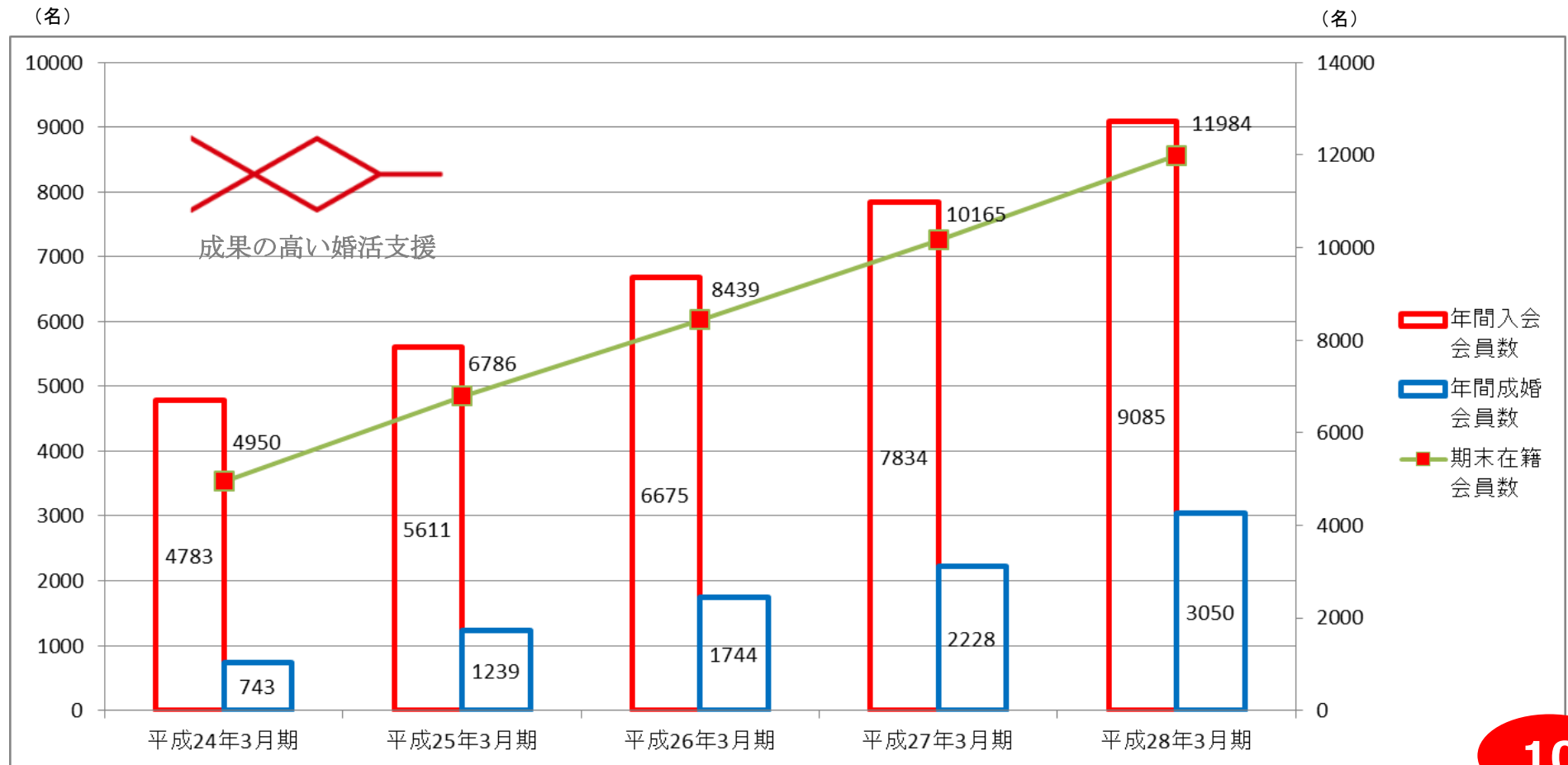
今期は新たに3店舗を開設し、サービス提供エリアを拡大。
11月に高崎店、1月に水戸店を出店しており、3月に姫路店を出店予定。



3. 今期の取り組み ①パートナーエージェント事業



今期売上高計画 34.3億円 ⇒ 見通し30.9億円 前期比(計画) 109.3% ⇒ (見通し) 98.5%
※上記売上減少分には、新システムの停止に伴う月会費請求取り止めによる影響(1.84億円)が含まれております。当該返金がなかったと仮定した場合、前期比売上高成長率は4.2%となります。
※今期につきましては、新規入会数の増加は踊り場にあいながら成婚会員数が増加しているものの、在籍会員数はそれに比例して減少していないことから、顧客満足が高まり、退会会員数の減少しているものと考えられます。





今期売上高予想 4.5億円 ⇒ 前期比204.9%
(見通しに変更なし)



低価格で気軽にはじめる
婚活サービス
ファスト婚活事業

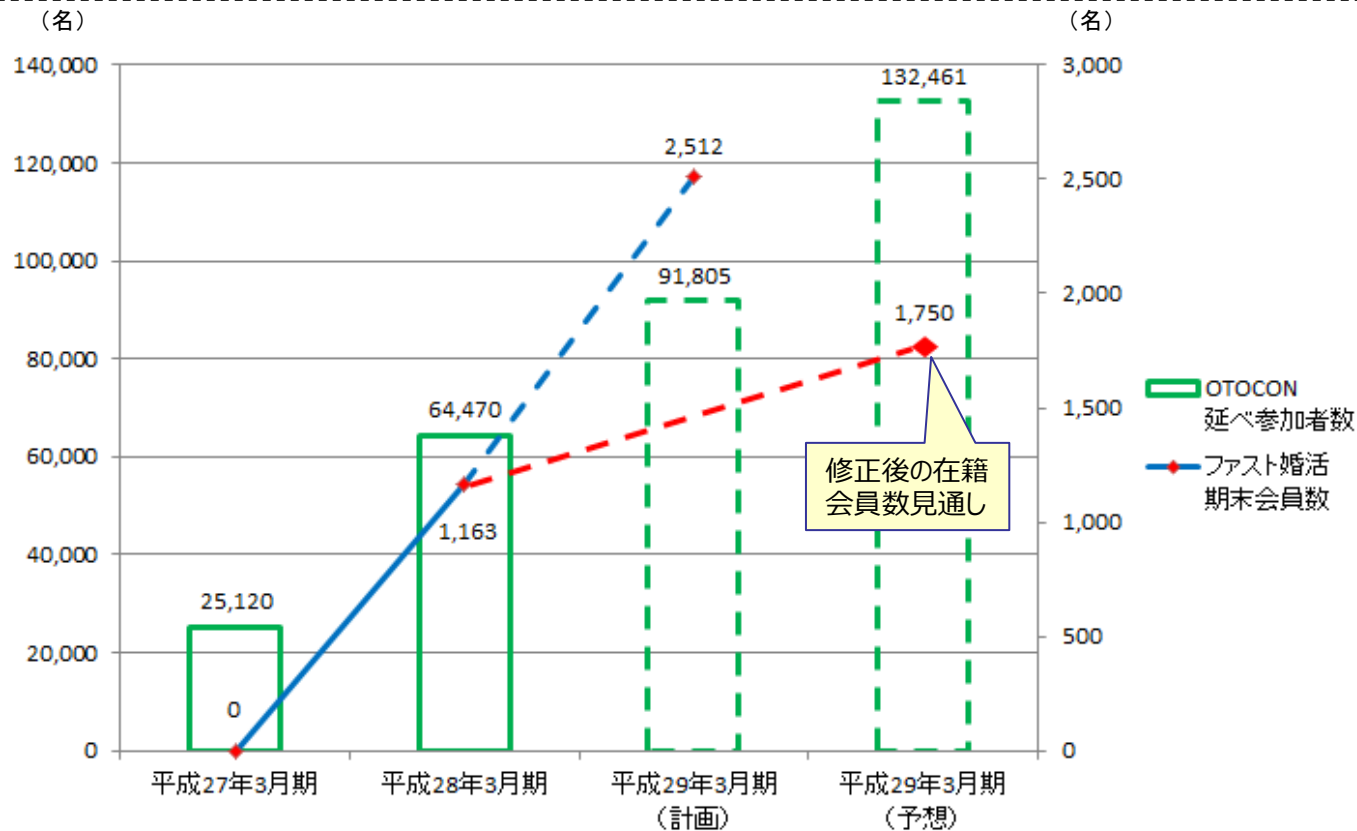
婚活パーティーサービス
『OTOCON』が引き続き好調

当期第3四半期累計期間において、
パーティーサービスの延べ参加者数が
95,641名となり、今期計画（91,805名）を
達成いたしました。
また、延べ参加者数は、前年同四半期比で
110.4%増と倍増しております。

3. 今期の取り組み ②ファスト婚活事業



ファスト婚活支援サービスについては、今期末の在籍会員数を1,750名前後と見通しております。
計画未達の原因としては、新システム停止の影響で新サービス「ichie」、「Ciしあわせエージェント」の開始が遅れたことがありますが、新システムの早期稼働開始により遅れを取り戻し、また、1月に実施したOTOCON MEMBERS婚活カウンターのサービス改定による入会・在籍会員増によりキャッチアップを図ってまいります。なお、単月ではありますが直近平成29年1月度のOTOCON MEMBERS婚活カウンター入会者数は好調で、サービス改定の効果が表れているものと考えておりますので、引き続きサービス品質の向上に取り組んでまいります。
また、今期当初から好調であった婚活パーティー『OTOCON』の参加者数は当第3四半期累計期間で通期目標を達成し、今期末では132,461名を見通しております（前期比105.5%増、今期計画比44.3%増）。



3. 今期の取り組み ③ソリューション事業_企業や自治体支援「コネクトシップ」



今期売上高予想 2.1億
⇒修正2.4億（前期比14.3%増）

様々なニーズに応えることができる豊富なソリューションラインナップと、
必要なものだけ選んで利用できる柔軟性あるサービス提供




企業向け
ソリューション・コンサルティング

ゼクシィ縁結びカウンター

en エン婚活

地方自治体向け
ソリューション・コンサルティング

 三重県

 佐賀県

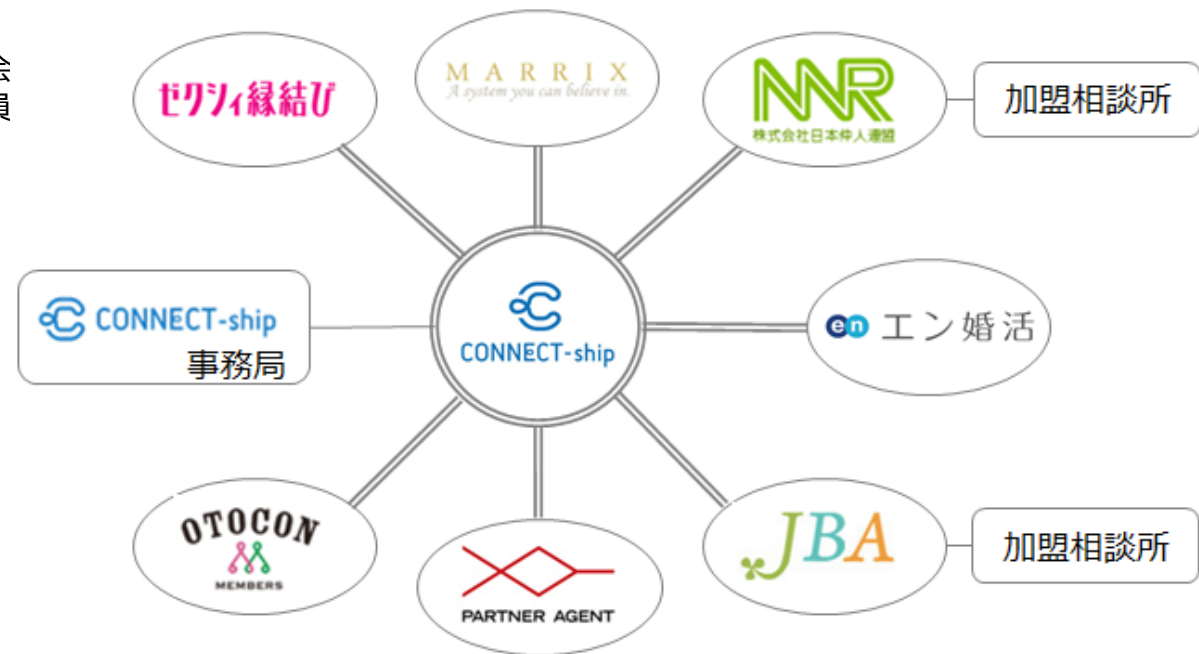
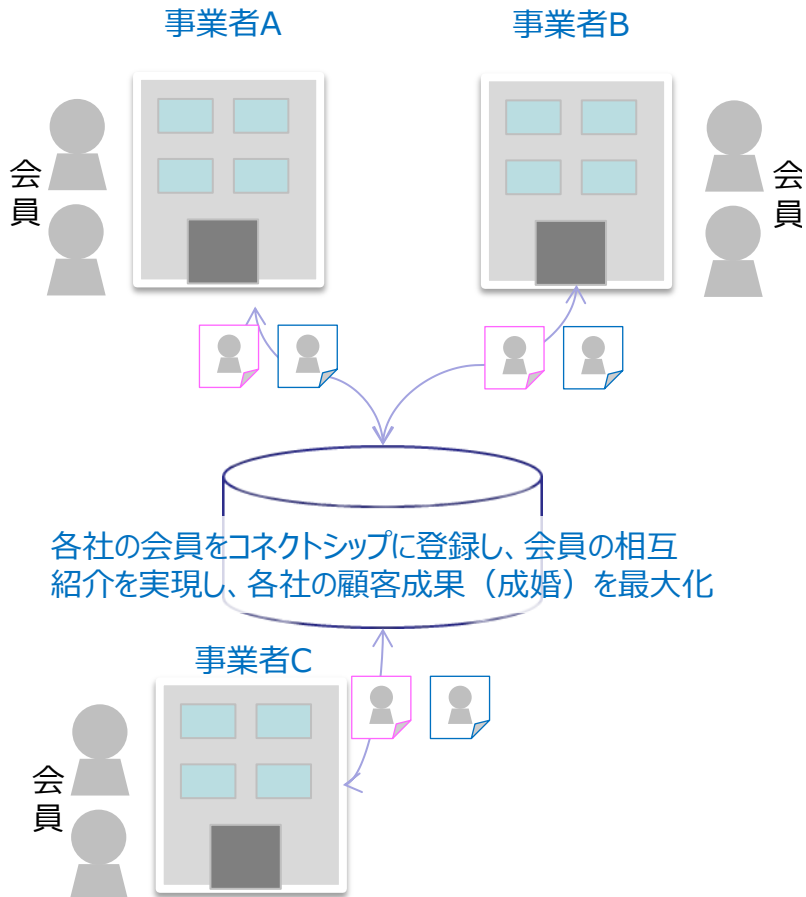
 福島県

3. 今期の取り組み ③ソリューション事業_会員相互紹介プラットフォーム「コネクトシップ」



(直近の計画)

- ・コネクトシップは、婚活支援事業者が会員を相互に紹介することができるプラットフォームシステムです。
- ・平成29年1月25日に稼働しましたが現在は停止しており、再開時期は鋭意検討中です（平成29年2月9日現在）。
- ・利用事業者は当社を含む6社7サービスで、会員数規模は最大5万人規模となる予定です（下右図）。
- ・相互紹介の仕組みは、下の左図のとおりです。





＜重要な後発事象：新システム（コネクトシップ）の停止と1月分の月会費請求取り止めについて＞

当社は、①新システムを利用していた当社会員につき、平成29年1月分の月会費の請求を取り止め、②新システムを利用していた当社の提携先企業の会員の月会費についても当社会員と同等となるよう、当社が月会費相当額を提携先企業に対して補填することにいたしました。

1. 経緯

平成29年1月25日にリニューアルを予定しておりました新システムについて、メンテナンス期間を延長して対応しておりましたが、安定した稼働が当面見込めないと判断し、平成29年1月29日の午後9時をもって新システムを停止いたしました。同時に、当社及び当社提携先企業の会員に対するサービス提供を通常どおり早急に行えるようにするため、移行前のシステムを再稼働させることにし、平成29年1月31日の正午に再稼働させました。

当社会員及び提携先企業の会員に対し多大な迷惑をかけたことに鑑み、平成29年1月分の月会費につき、請求を取り止めることにいたしました。

2. 新システムの再開時期

新システムの再開時期につきましては未定となっておりますが、検証及び確認作業とともに再開計画を策定しており、再稼働時期を検討しているところです。

3. 当社業績に与える影響

平成29年1月分の月会費は請求しないこととしましたが、2月以降の各利用料金については、移行前のシステム提供により、通常どおり申し受けることができます。本件新システムの不具合及び平成29年1月分の月会費の請求取り止めが当社今期業績に与える影響につきましては、平成29年1月31日付「平成29年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりです。

3.今期の取り組み ④QOL事業



今期売上高予想 0.9億 ⇒ 前期比 61.6%増
(見通し変更なし)

成婚退会会員向けサービス・ライフサポートサービス

- ◎リングの販売、結婚式場紹介
保険契約の見直しなどのサービスを展開
- ◎内閣府の「結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援」の方針に則った社員向け福利厚生を兼ねた企業主導保育施設を開設し、地域と連携して保育環境の改善を目指す

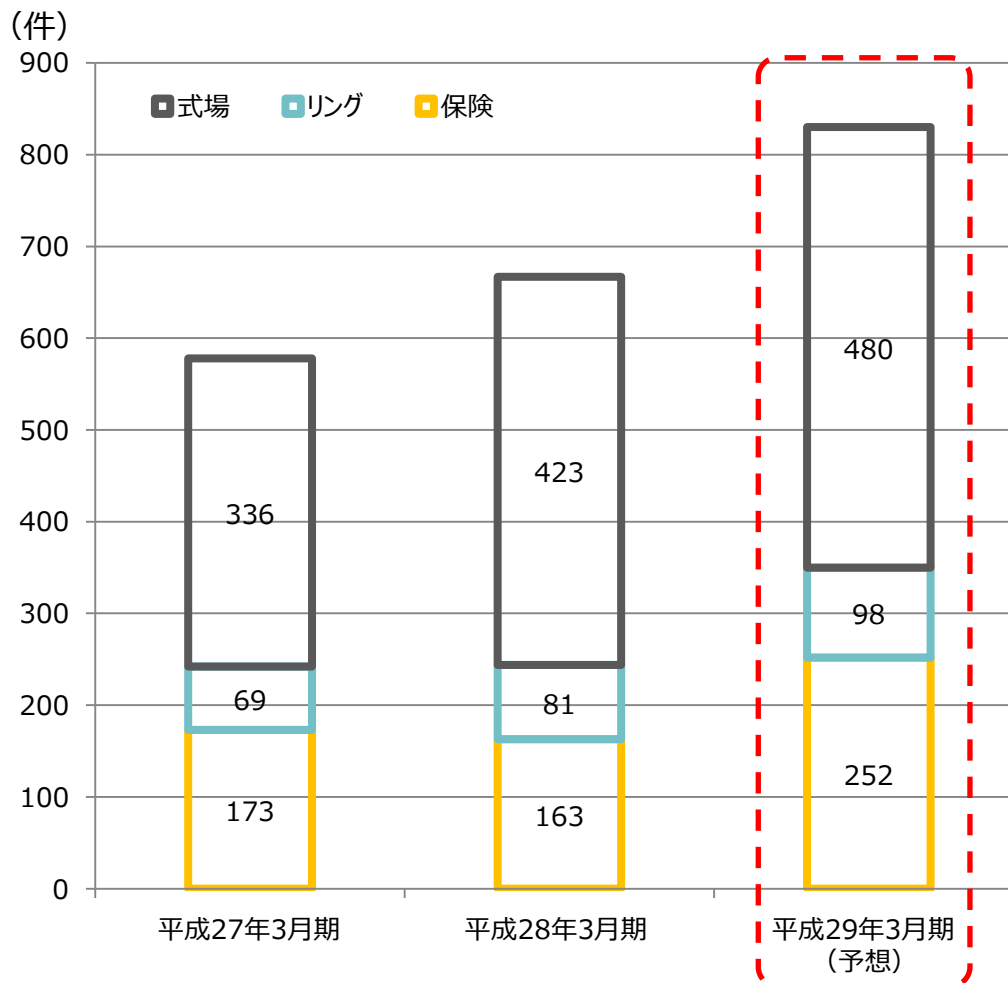


ANNIVERSARY CLUB



めばえ保育ルーム

mebae hoiku room





下記の株主優待制度を導入しております。

- ・毎年9月末日を基準日として株主優待を実施しております。
- ・株主優待券は毎年12月中旬頃発送予定です。

1. パートナーエージェントサービス

入会時登録料無料特典

登録料 32,400円 → 無料

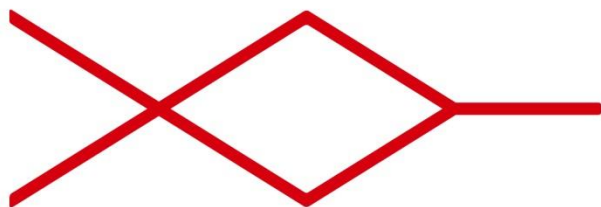
2. OTOCONパーティー

当社会場開催分 パーティー無料参加チケット（2回分）

3. LITOダイヤモンド

販売価格から15%割引特典

參考資料



PARTNER AGENT

5.参考資料 貸借対照表



資産

(百万円)

| | 2016年3月期 | 2017年3月期 第3四半期 連結累計期間 |
|----------|----------|-----------------------------|
| 流動資産 | 1,306 | 1,265 |
| 現金及び預金 | 516 | 455 |
| 売掛金 | 682 | 678 |
| 固定資産 | 647 | 845 |
| 有形固定資産 | 259 | 331 |
| 無形固定資産 | 157 | 245 |
| 投資その他の資産 | 230 | 268 |
| 資産合計 | 1,954 | 2,110 |

負債・純資産

(百万円)

| | 2016年3月期 | 2017年3月期 第3四半期 連結累計期間 |
|---------|----------|-----------------------------|
| 流動負債 | 854 | 838 |
| 短期借入金 | 200 | 300 |
| 未払金 | 233 | 197 |
| 固定負債 | 311 | 492 |
| 長期借入金 | 198 | 369 |
| 資産除去債務 | 82 | 100 |
| 純資産 | 789 | 779 |
| 負債純資産合計 | 1,954 | 2,110 |



- 本資料は、株式会社パートナーエージェントの業界動向及び事業内容について、株式会社パートナーエージェントによる現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られてないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。
- 株式会社パートナーエージェントの実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて、株式会社パートナーエージェントによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。



株式会社パートナーエージェント (Partner Agent Inc.)

〒141-0032

東京都品川区大崎1-20-3 イマス大崎ビル4階

管理部 総務課 I R担当 真瀬 (ませ)

TEL : 03-6685-2800 (平日 : 10時~17時)

Mail : ir-contact@p-a.jp